個々の力をチーム力につなげた

栗橋ジュニアSC 全員サッカーで初優勝

北東部少年サッカー大会 報知新聞社後援

ポジション修正

予選無失点同士が激突

第2回読売新聞杯埼玉北東部少年サッカー大会（主催・読売センター羽生、羽生西部、後援・埼玉県東部読売会北支部、報知新聞社ほか）が12月8日、羽生中央公園陸上競技場で行われた。8チームが2ブロックに分かれてリーグ戦を行い、各1位による決勝戦では栗橋ジュニアサッカークラブ（久喜市）が1―0で香日向少年サッカークラブ（幸手市）を下し、初優勝を飾った。

▽決勝
栗橋ジュニアサッカークラブ 1（0―0、1―0）0 香日向少年サッカークラブ
▽得点者 武藤（栗）

栗橋ジュニア選手名 学年
大川 蓮④
梁宮 理市④
金原 隼人④
奈良 有悟④
小林 蒔④
鈴木 樽見 ④
啓太⑤
柊哉⑤
松田 悠生⑤
武藤 琉生⑤
大場 拓馬④
吉住 爽来⑤
小澤 健太⑤

▲▲ 初優勝を飾った栗橋ジュニア【右】相手ゴールに鋭く攻め込むFW武藤（手前）【左】相手DFと激しく競り合うMF小澤（中央）

生みの苦しみを味わった分だけ、勝利の味もまた格別だった。予選リーグを3戦全勝、しかも30得点、無失点と圧倒的な強さで勝ち上がった栗橋ジュニアだったが、決勝戦の前半は0―0。同じく無失点で勝ち上がってきた香日向の堅守に苦戦した。

「気持ちが先にいってしまって、中へ入り過ぎて連係が合わなかった」と大場竜介コーチ（41）。優勝への強い意識がやや空回りしていたメンバーを落ち着かせ、ポジションの入れ替えもした後半、待望の瞬間が訪れた。

後半3分、MF小澤健太（5年）が左サイドから入れたクロスに、トップからやや下がりめの位置に代わっていたFW武藤琉生（5年）が反応。トラップから右足を振りぬくと、ゴール左に突き刺さった。残り時間も攻めながら失点を許さず、鈴木啓太主将（5年）は「みんなで協力して優勝できた」と全員での勝利を静かな口調で噛みしめた。

取り組む姿勢の成果だ。「我々の仕事は子供たちの長所をより早く察して、そこから子供たちに考えさせていくこと」（大場コーチ）と個性と自主性を尊重した練習で成長を促してきた。決勝戦の得点も、予選リーグでチームトップの9得点を挙げていた小澤が前半の無得点から「フィニッシャーにパスを出そう」と自ら考えて結果を出した。

この日の得点も決勝の1点を加えた武藤と小澤の9得点を筆頭に、鈴木主将とMF金原隼人（4年）が3得点。DF大場拓馬（4年）が2得点など、「GK以外はみんなで点を取った」（鈴木主将）と個々の力をチームカにつなげての優勝だった。

後半3分、決勝点を挙げた武藤㊨は仲間とハイタッチ

そんな中で金原が「もっと点を取るために、もっと練習しないと」、DF古住爽来（5年）は「自主練の成果も出せたが、1対1で抜かれた場面もあった。練習しないと」と反省を忘れなかった。結果だけにとらわれず、全員でサッカーの楽しさを追求していくことが強さにつながっている。

【Aブロック】
▽予選リーグ
羽生サッカースポーツ少年団 10―0 栗橋ジュニアサッカークラブ
FC羽生東 9―0 羽生サッカークラブ
FC羽生東 3―1 栗橋ジュニアサッカークラブ
羽生サッカースポーツ少年団 10―0 栗橋ジュニアサッカークラブ
礼羽サッカースポーツ少年団 11―0 栗橋ジュニアサッカークラブ
羽生サッカースポーツ少年団 7―0 FC羽生東
▽順位 ①栗橋ジュニアサッカークラブ②羽生サッカースポーツ少年団③FC羽生東④礼羽サッカースポーツ少年団

【Bブロック】
▽予選リーグ
香日向サッカークラブ 1―0 FCサウス
KZファイブ&加須ユナイテッドFC 2―1 岩瀬サッカースポーツ少年団
香日向サッカークラブ 5―0 KZファイブ&加須ユナイテッドFC
FCサウス 2―0 岩瀬サッカースポーツ少年団
香日向サッカークラブ 8―0 岩瀬サッカースポーツ少年団
FCサウス 2―1 KZファイブ&加須ユナイテッドFC
▽順位 ①香日向サッカークラブ②FCサウス③KZファイブ&加須ユナイテッドFC④岩瀬サッカースポーツ少年団
▽3位決定戦
FCサウス 0―0 羽生サッカースポーツ少年団（PK6―5）

8人で決勝進出

香日向少年サッカークラブ

ギリギリの8人で決勝まで進むも、準優勝に終わった。決勝戦では本来はFWの山﨑祐希（5年）がGKを志願。何度も好セーブを見せ、接戦に持ち込んだ。失点後は本来のポジションに戻り相手ゴールを脅かした山﨑は「GKとしてはまずまずできたが、点を取りたかった」。宮本征洋監督（52）は「山﨑のお陰でいい勝負になった。全員がよく頑張ってくれた」と健闘を称えていた。

準優勝の香日向

夜間尿・頻尿・軽い尿漏れ・残尿感がある方に

「和漢薬の郷」奈良からお届け
飲んで効く医薬品
奈良八味地黄丸錠SP

トイレが近くていつも落ち着かない。夜も何度もトイレに行く。ふと、軽く漏らしてしまうことがある。トイレの後も残った感じがする。そんな毎日はツライですよね。トイレの悩みを忘れて毎日を楽しく過ごすために奈良の漢方『奈良八味地黄丸錠SP』を試してみませんか？

シリーズ累計販売数 280万個突破

『奈良八味地黄丸錠SP』は、漢方医学に基づいた8種の生薬を1錠に配合しました。生薬のニオイを抑えるためフィルムコーティングしてあるので飲みやすいのが特長です。1回1錠飲んで効く医薬品です。さらに、数ある漢方の中で夜中1回でもトイレに目が覚める「夜間尿」に効くのは、唯一"八味地黄丸"だけなんです。ぜひ、この機会にどうぞ！

1錠に8種の生薬を凝縮！
地黄（ジオウ）
山茱萸（サンシュユ）
山薬（サンヤク）
沢瀉（タクシャ）
茯苓（ブクリョウ）
牡丹皮（ボタンピ）
桂皮（ケイヒ）
附子末（ブシマツ）

効能・効果
頻尿 残尿感 夜間尿 排尿困難 軽い尿漏れ むくみ 下肢痛 腰痛 しびれ かゆみ 高齢者のかすみ目
高血圧に伴う諸症状の改善（ほてり、頭重、めまい）

第2類医薬品
漢方「兆シリーズ」●1箱31日分/248錠
奈良八味地黄丸錠SP
服用は、食前または食後に。
通常価格 6,578円（税込）▶ 初回価格 2,090円（税込） 半額

お電話でのお申し込み 受付時間/8:00～21:00
通話料無料 0120-888-011
インターネット ▼下記URLよりアクセスください
https://nara-yamatoshoyaku.co.jp
奈良八味地黄丸錠SP 検索

株式会社奈良大和生薬
〒630-8013 奈良県奈良市三条大路1-10-43 ティ・ハイ・スクエア7階
J-DMA

お申し込み番号 さいたま報知SP